

SDGs宣言書

2024年10月11日



若木機工有限会社 代表取締役 若木 康正 若木 主税

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール
社会・経済	労働時間の是正	過重労働、長時間労働、サービス残業に関して、社員全員の共通課題と認識します。発生防止にむけて様々な取組みを行い、PDCAをまわしながら適切な労働時間管理を推進します。	① (1)社内規程の強化・業務改善 (2)職員への健康増進機会の提供	3 すべての人に健康と福祉を
			② (1)2027年までに規程・業務内容を見直し、全社員へ通知 (2)全社員ヘストレスチェックの実施	8 働きがいも経済成長も
環境・経済	移動・輸送における環境配慮の推進	社用車、従業員の移動、製品の輸送などにおいて、より環境に配慮した手段を選択します。	① ハイブリッドカー・電気自動車・燃料電池車（FCV）の導入	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに
			② 2027年までに導入率100%	13 気候変動に具体的な対策を
社会・経済	地域活性化・産業振興	持続可能な地域づくりのため、地域の社会的・経済的な活性化の取組みを行います。	① 地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛	11 住み続けられるまちづくりを
			② 2027年までに協賛事業を3つ追加	17 パートナリシップで目標を達成しよう
社会	従業員のウェルビーイングの向上	心身共に健康で、働きがいをもって働けるよう、社員の健康の維持に努めるとともに、持続可能な働き方の実現をサポートします。	① 健康管理や教育研修の実施	3 すべての人に健康と福祉を
			② 年1回実施	8 働きがいも経済成長も



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

